

2人に1人は  
がんになる

# がんのこと 「がん＝死」は本当か？

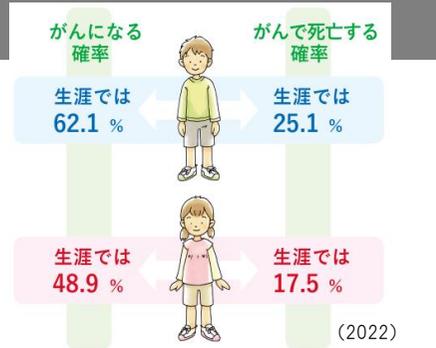
芸能人ががんで亡くなったというニュースを見ると、「がん＝死」という印象を受けます。ところでがんになった人は全員亡くなるのでしょうか？そのことについてお伝えします。（身内をがんで亡くした人や読むのがつらい人は読まなくてよいです。）

## どんな病気か

がんは、日本人の死因第1位です。

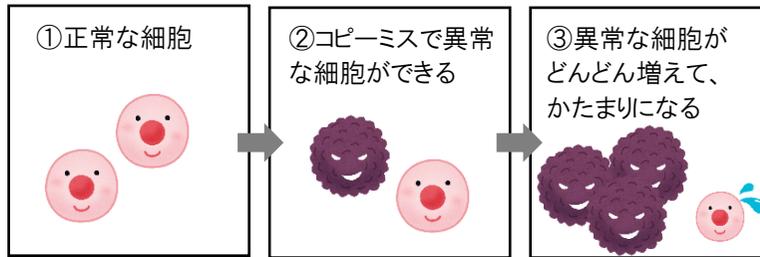
年間38万人以上の方が、  
がんで亡くなっています。

男女とも50代くらいから増加しています。



## どうやってがんができるのか

コピーミスによってできた異常な細胞は、長い年月をかけて増え続け、かたまりになります。これが「がん」です。



## がんの要因は

男性



- 1位 喫煙
- 2位 感染
- 3位 飲酒

感染とは…  
ピロリ菌(胃がん)、  
肝炎ウイルス(肝臓がん)、  
HPV(子宮頸がん)など

女性



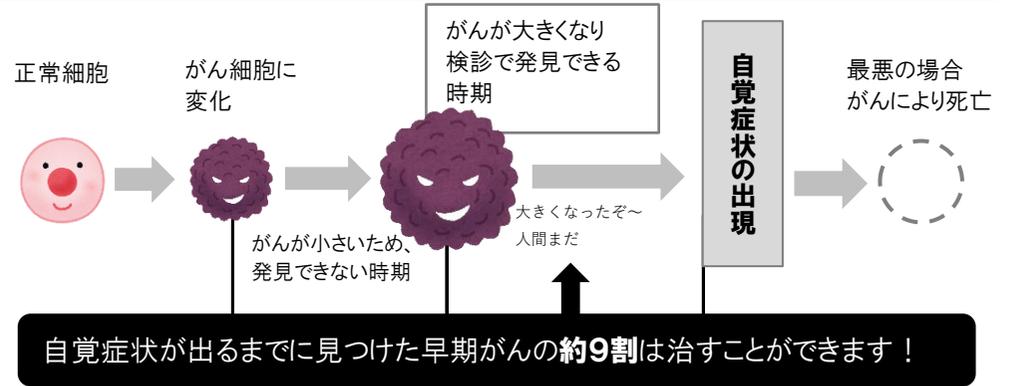
- 1位 感染
- 2位 喫煙
- 3位 飲酒

そのほかに…

- 肥満
- 運動不足
- 塩分
- 野菜不足

「危険因子の多くは生活習慣にある」  
がんは様々な要因によって発症していると考えられており、その中には予防できるものがたくさんあります。

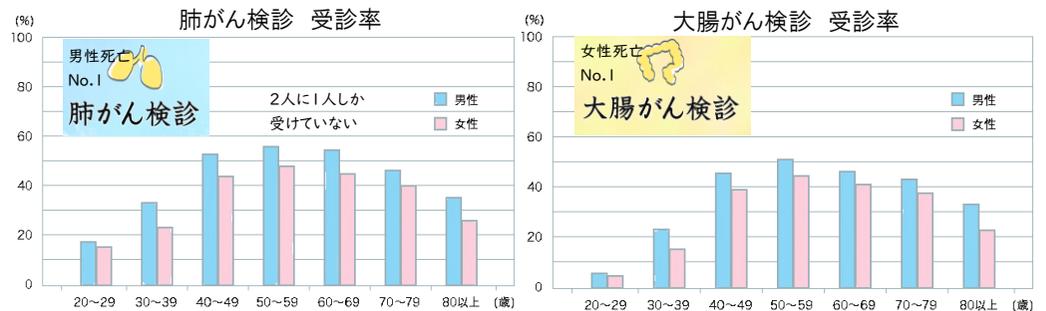
## どれだけ早く見つけるかが カギ



がんの種類、年齢により個人差があります

## 非常に低い 日本のがん検診受診率

2019年「国民生活基礎調査」(厚生労働省)より



自覚症状がなくても、毎年がん検診を受けて、「早く見つけて、早く治療する」ことで多くは治すことができます。

「がん＝死」が本当かどうかわかりましたか？がんは、発見が早ければ治すことができます。みなさんが将来働く企業にはがん検診を実施しているところもあります。市民検診でも無料または少ない自己負担額でがん検診を受けることができます。みなさんの将来選択に役立ててください。

(参考・引用: 国立がん研究センター、がん対策情報センター)